

ずっと、この場所で

For long in this place



特別養護老人ホーム
はるの若菜荘

高知県高知市春野町東諸木3058番地1
TEL : 088-842-7555
FAX : 088-842-7625

老人デイサービスセンター
もろぎ

高知県高知市春野町東諸木3058番地1
TEL : 088-842-5510
FAX : 088-842-7625

小規模多機能居宅介護事業所
ほのか

高知県高知市春野町南ヶ丘1丁目8番地2
TEL : 088-848-1504
FAX : 088-848-1505

居宅介護支援事業所
はるの若菜荘

高知県高知市春野町南ヶ丘1丁目8番地2
TEL : 088-842-7522
FAX : 088-848-1505

● 特別養護老人ホーム **はるの若菜荘**

● 老人デイサービスセンター **もろぎ**

● 小規模多機能居宅介護事業所 **ほのか**

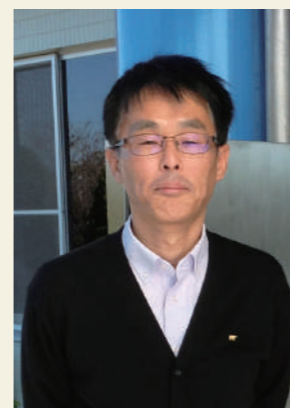
● 居宅介護支援事業所 **はるの若菜荘**



自らが受けたいと思う介護 + 新しい“福祉”の創造

方針

高齢者に対して基本ケアである「水分」「排泄」「運動」「食事」「認知症ケア」の充実を図るための自立支援機能を持ち、利用者様一人ひとりが、最期まで「人間としての尊厳」や「その人がその人らしく生きる」という事を支えていきます。



施設長 **大野 瑞穂**

社会福祉法人高春福祉会で働く職員は、自らが受けたい介護はどんな介護なのかと常に考え実践してきました。
職員が自ら進んで学び、考え、利用者の皆様の課題を共有し一人で悩まず多職種チームで取組み解決していくことにより、職員一人ひとりが生き活きと楽しく仕事ができる職場を、また利用者さんがここに居て良かったと思える居場所を提供できる施設を目指しています。

各事業所紹介

特別養護老人ホーム はるの若菜荘



高知県高知市春野町東諸木3058番地1
TEL : 088-842-7555
FAX : 088-842-7625

我が家のように

平穏な生活ができるように身の回りの環境づくりを工夫しながら、各種のレクリエーションや行事を通じて、生活の充実を図っていきます。
また、健康管理には十分に配慮し、毎日の生活の中で楽しみにしている食事やご家族との交流を重点におこなっています。

老人デイサービスセンター もろぎ



高知県高知市春野町東諸木3058番地1
TEL : 088-842-5510
FAX : 088-842-7625

いくつになっても 家から外へ

利用者の皆様が笑顔で過ごして頂く為に、楽しい体力づくり・生きがいづくり・友人、地域との交流を共に行い考え、皆様が地域で安心して暮らせるように支えています。

小規模多機能 居宅介護事業所 ほのか



一人を仲間を大切に、 地域と共に支えあう

一人ひとりの思いや願いを大切にしています。
また、通いや泊まり、訪問といったサービスを一体的且つ継続的に提供することで馴染みの関係を築き、障害があっても認知症になっても、一人の人として尊重し、思いや願いを受け止め、仲間を大切にいつまでも地域の方と一緒に支えあって暮らして続ける支援を行っています。

高知県高知市春野町南ヶ丘1丁目8番地2
TEL : 088-848-1504
FAX : 088-848-1505

居宅介護支援事業所 はるの若菜荘



住み慣れた地域で、そして地 域の力も得ながら自立を目指 し、生甲斐のある豊かな人生 サポートをする

「健康」「愛情」「希望」「幸福」の4つを願いに、利用者様、ご家族様との関わりやお話しを大切に、自立した在宅での生活を支援します。

高知県高知市春野町南ヶ丘1丁目8番地2
(小規模多機能居宅介護事業所ほのか内)
TEL : 088-842-7522
FAX : 088-848-1505

法人の取り組み

Ⅰ ノーリフトケア



介護職を長く続けるためには、職員が腰痛にならない方法でケアを行う事が必要だと考えます。そこで、福祉機器やノーリフティングケアを取り入れ、様々な年齢層の方でも行えるケアを目指しています。
また、職員だけでなく、利用者の皆様も安心してケアを受けてもらえる方法です。



▲ スライディングシート



▲ 全員にマルチグローブを支給します



▲ 床走行式リフト

Ⅱ 外国人技能実習生受入

これからの日本は労働者人口の減少、介護人材不足が懸念されています。当法人も2020年より外国人技能実習生の受入を行っています。日本とは異なる文化や言語の違いに、職員は指導の難しさを知り、実習生は高知県での暮らしや高齢者への介護技術を習得し、共に学ぶ環境となっています。

Ⅲ 研修生受入・派遣

事業所に専門学校生や大学生などを受入れ、介護実習の研修現場として幅広く受入れを行っています。また、地域の学校などへ職員を派遣し、出前授業を行っています。

Ⅳ 高知県認証介護事業所認定

多様化・複雑化する介護ニーズに対応し、質の高い介護サービスを提供し続けるためには、介護の職場で働く職員がいきいきと活躍できる環境づくりが必要不可欠です。

そのため、高知県では「働きやすさ」と「働きがい」が実感できる魅力ある介護の職場をもっと増やしていくための新たな取り組みとして「介護事業所認証評価制度」を平成30年4月より高知県が開始し、社会福祉法人高春福祉会も認証されました。



Ⅴ 高知県ワークライフバランス推進認証企業



高知県より次世代育成支援の認証を受け、子育て世代の労働者に対してワークライフバランス推進している企業として令和3年に認証を受けております。

Ⅵ 福祉避難所指定

震災等で避難場所として地域の方々が安心して暮らしていける施設を目指して、福祉避難所指定も受けております。

Ⅶ 南海トラフ優良事業所認定

高知県の取り組みでもある南海トラフ地震への備えとして、取り組みや備蓄や訓練、地域との連携について高知県から5つ星の評価を受けています。福祉施設では1番に認定を頂いております。高知県は南海トラフ地震からは逃れることはできませんが、地震への対策を万全にしておくことで、利用者や地域防災の拠点となる施設を目指しております。



ワーク・ライフ・バランス

有給休暇取得推進

計画的に年次有給休暇を取得するように、決められた月に1日は取得するように促進しています。

業務改善提案書

事業所の改善点を見つけ、どのように改善するのかを記載して、利用者の皆様が過ごしやすい環境や、職員が働きやすい環境へ業務改善や環境改善を考えて提案できます。

食事

職員は昼食を日替・定番4種類の中から265円で注文できます。
職員の健康管理の一環として取り組んでおります。

交流会支援

職員間の交流について法人が支援します。サークル活動や食事会など4名以上で交流している写真を事業所のFacebookにアップすると法人が活動費を支援します。

出産等休暇制度

産前産後休暇、妊娠中の通勤緩和措置、育児休暇、育児短時間勤務、子の看護休暇、介護休暇等を整備しており、働きやすい職場を目指しております。

育児休業を取得して

西内 ひとみ



初めての出産・育児で308日間の育児休業を取得しました。初めての出産で仕事の心配もありましたが、代わりの職員を配置する等の配慮をいただいたことで、安心して育児休業が過ごせたように感じます。

全てが初めてのことで不安がありましたが、育児や家事に専念できたことがすごく有難く、その時にしか体験できない母親という役目が果たせたことにとても感謝しています。また出産や育児を通じて、育児とケア(介護)は似ている部分が沢山ある事に日々気づかされ、親として専門職としても自分自身の人間性を高める事ができました。

仕事と育児の両立は、共働きをしている世帯にとって大変なことだと思います。制度の活用を職場側から提案してもらい、活用方法も学ぶことができました。そして働きやすい環境を一緒に考えてくれた事が大きなサポートでした。

今は、育児休業を終えて職場復帰していますが、復帰後も子の体調不良等で休まざるを得ない状況があります。その際には子の看護休暇を活用し、復帰後も仕事と育児のバランスを図りながら生活ができています。

情報交換ノート

介護福祉士リーダー 公文 亮平

新人とリーダーで情報交換ノートをしました。初めは業務の分からないことや段取りのことが多くノートに書かれていました。日が経つにつれ業務を覚えノートの活用は少なくなっていました。

でもある日、「あのノートはいきていますか」と新人ではなくなったフロアの仲間から声がかかりました。自分は「大丈夫よ」とその子にいました。ノートの中身は業務のことではなく仕事での悩みや人の接し方に困っているという相談でした。フロアが変わってからもノー

トを使っての相談がありました。プリセクターとして教えた仲間がノートをいつまでも持ってきて又、相談に使ってくれるノートは大事だと思いました。一つ一つの悩みの相談を返答し少しでも力になればいいと思います。



情報交換ノートを通じて感じたこと

介護福祉士 松本 奈美



私が新人の頃、リーダーとしていた情報交換ノートというものがあります。

同じフロア内でしたがリーダーとシフトもなかなか合わず入ったばかりの私は、思っていることや悩み事もなかなか打ち明けられず悩んでいました。そんな時に、

リーダーから「何か困ったことや、悩みがあったらこのノートに書いてくれたらいいよね」と声をかけてもらい、頼れる人がおる安心感で気持ちが少し楽になったことを覚えています。長々とノートを書いてリーダーに相談したこともありました。忙しい中、相談した内容に対してきちんとアドバイスを返してくれたり、夜勤が独り立ちになるときも、流れであったりアドバイス等もノートに書いてくれて、頑張っ

てねと声をかけてもらったことで、励みにもなり助けられたことを今でも覚えています。

口で言うのは簡単ですが、書いたものは残るし、今でも行き詰ったときは、たまにノートを見ると初心を忘れず頑張ろうって気持ちになります。私にとって情報交換ノートはリーダー自身の考え方があったり、仕事のスタイルであったりを知るきっかけにもなり、すごく助けられました。入ったばかりの頃はなかなか馴染めず、不安に思ったこともあります。あの時の頼れるリーダーの存在があったから、今の私がいるのだと思います。



学びを応援

内部研修、外部研修

新人職員を育成するため、入社後すぐ内部研修・外部研修を行っております。内容としては、法人概要や理念などの理解、各部署の業務内容の把握など月毎の目標を立て、介護主任やリーダー職員がフォローしています。

内部研修では、専門的な知識を持つ講師などを招き、育成方針を定めた上で外部研修計画も作成・実施しています。

新人研修

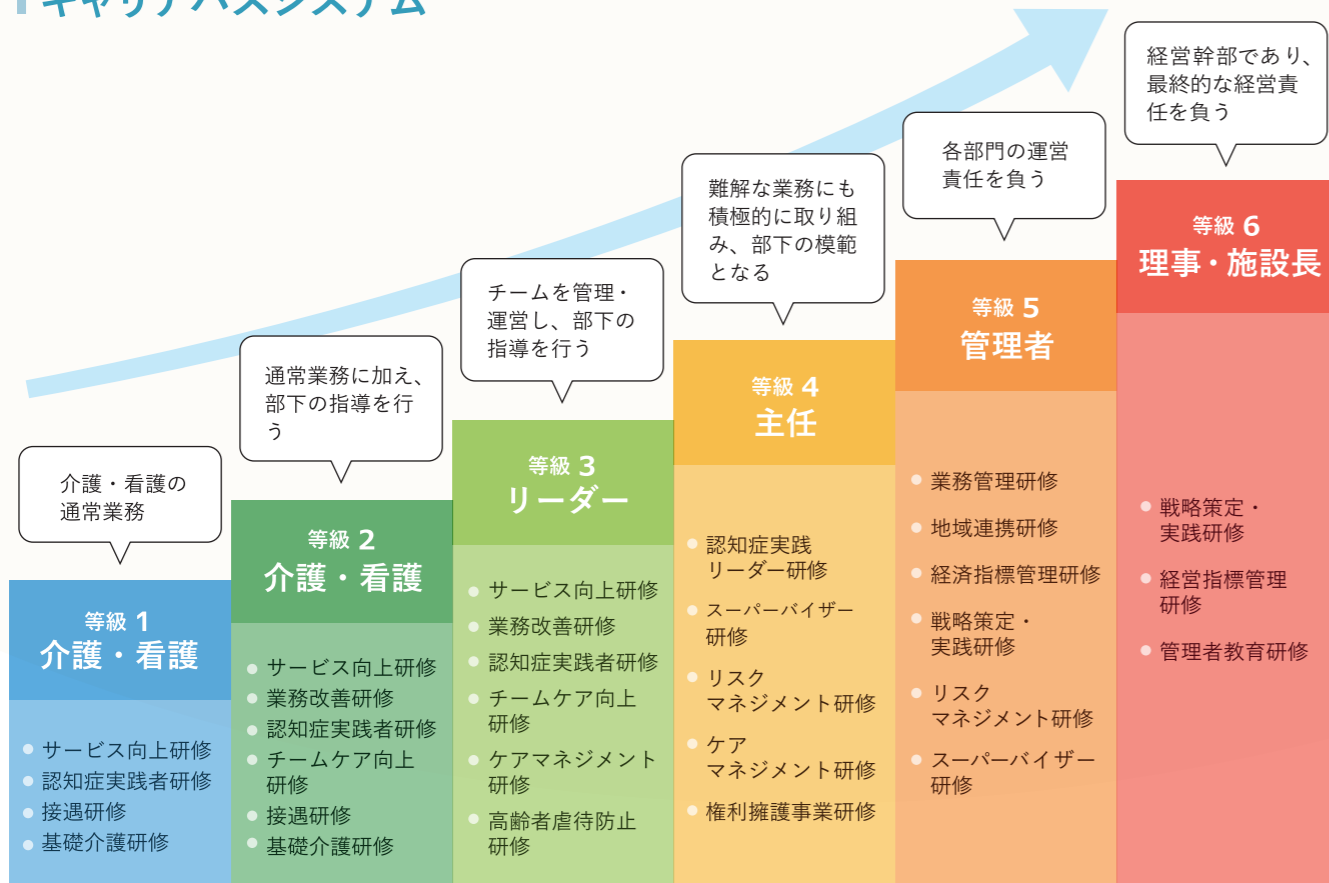
初日	● オリエンテーション
1カ月目	● 労働環境を知る期間 利用者の名前と接遇を学ぶ期間
2カ月目	● サポートを受けながら早出・遅出を学ぶ期間
3カ月目	● アドバイスを受けながら早出・遅出が出来る期間
4カ月目	● 概ね一人で早出・遅出が出来、夜勤を覚える期間
5カ月目	● 概ね全業務が出来る期間
研修終了	●

※教育期間は経験や年数や修得度合いによって前後します。

資格取得支援

介護福祉士受験費用を全額補助します。

キャリアパスシステム



勤務条件・福利厚生

初任給

	基本給	処遇改善金	特定処遇改善金
介護福祉士	153,000円	17,000円	3,000～16,000円
無資格	138,000円	13,000円	2,500～12,000円

諸手当

資格の有無や勤務年数の状況、通勤の状況、勤務の状況等に応じて、処遇改善金、通勤手当、夜勤手当、時間外手当などが支給されます。

賞与

基本給の1カ月をベースに年間3カ月分(令和2年度実績)6月と12月に支給されます。

※人事考課を採用しており、考課の高いものは3か月分より多くなります。

※採用初年度については、採用される月によって支給額が異なります。

勤務時間

主な勤務時間

早出	7:00～16:00
出	8:30～17:30
遅出	10:00～19:00 (1時間休憩、8時間労働)
夜勤	16:30～9:30 (2時間休憩、15時間労働)

※職種、勤務場所などによって異なる場合があります。

退職金制度

独立行政法人福祉医療機構が運営する、「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」の退職金制度に加入しています。

福利厚生制度

職員の互助会(睦会)があり結婚祝い金や出産祝い金などの給付、事業所との交流として忘年会や懇親会があります。

健康管理

各種健康診断を実施しており、介護機器を導入し腰痛予防にも取り組んでいます。

公休・休暇など

休日は公休及び有給の計画的付与を合わせて年間122日です。有給休暇は入社日より10日付与されます。40時間までは時間有給として取れます。また、特別休暇(慶弔など)や子どもの病気等での看護休暇(小学校未入学までの子どもに対して年間5日付与、時間取得も可能)、介護休暇制度などもあります。